

令和6年1月 観音寺市教育委員会第1回定例会会議録

日 時	令和6年1月24日(水)
	開会 16時20分
	閉会 16時55分
場 所	観音寺市役所2階 203会議室
出席者	教育長 十河 聖司 教育委員 大久保 健二 教育委員 豊嶋 起公子 教育委員 茨木 孝治 教育委員 宝田 恒治
説明のため出席した者	教育部長 中山 久城 教育総務課長 高橋 真人 学校教育課長 福岡 和信 文化振興課長 山田 修二 市民スポーツ課長 大谷 則雄 学校給食課長補佐 林 倫世 少年育成センター所長 石井 孝規 教育センター所長 横山 謙治
事務局	教育総務課長補佐 井上 淳
教育長	開会

日程第1 会議録署名委員の指名

会議録署名委員に、豊嶋委員と宝田委員を指名する。

日程第2 前回会議録の承認

12月定例会の会議録を承認する。

日程第3 教育長報告

・12月21日から1月24日までの参加行事について報告

12月28日に「どっかんおんじ観音寺を盛り上げ隊」から、また、本日は、「観音寺小学校サポート隊」から、寄附金贈呈式がありました。こちらについては、後に担当課よりご報告させていただきます。

次に、1月4日の世界柔道形選手権大会U-23「投の形」優勝報告会は、本市出身の、筑波大学4年生の大塚功太郎さんが、昨年10月にアラブ首長国連邦のア

ブダビで開かれた世界選手権で世界一に輝きました。大塚さんは、しっかりとした好青年で、4月からは筑波大学大学院に進み、卒業後は、高校の数学の教員を目指しているそうです。

1月7日には、ハイスタッフホールで「はたちの集い」が開かれました。教育委員のみなさんにはご出席いただきありがとうございました。私は、今年始めて出席したのですが、担当の文化振興課の職員の話では、今年は例年に比べて、受付から入場、式の進行やその後の写真撮影なども、たいへんスムーズに、穏やかに行うことができたとのことでした。式典の中で、個々に語る「はたちの決意」も、「1月1日の能登半島地震を見て、人の役に立つ人間になりたい」とか、「親孝行します」など、たいへんしっかりとした言葉も多く、頼もしく感じました。

先の大塚さんや、はたちの青年を見るとときに、やはり家庭、地域、学校の教育の大切さをあらためて感じました。

1月17日には、各小中学校から提出された加配教員の希望を、西部教育事務所において、義務教育課の担当管理主事に、学校教育課長とともに要望しました。各小中学校の加配希望を見ますと、特別支援学級支援や生徒指導対応、不登校対応の増加が顕著です。やはり、個別の支援や配慮を必要とする児童生徒の増加に、各学校が苦慮している状況が見られます。市教委としても、特別支援教育支援員の増配置の予算要求を進めていますが、一方で、支援員不足の現状があります。これまでは退職された教員の多くの方々に支援員や講師として助けて頂いているのですが、定年延長も始まり、その確保が難しくなっています。教育委員みなさんにもお人の情報提供などのお力添えをお願いします。

#### ・その他の報告事項

(1) 教職員の働き方改革について、1月15日付けで、県教委義務教育課長から事務連絡があり、国からの通知に沿って、4点の留意点が示されました。

1点目の、標準授業時数についてです。学習指導要領では小学校4年生以上の標準授業時数は、1,015時間と定められています。これに対して、観音寺市内の小中学校の状況ですが、昨年の小学校5年生、中学校2年生の授業時数を調べてみたところ、小学校では、最も多い学校で1,159時間、最も少ないところで1,127時間、10校の平均では、1,143時間と大幅に上回っています。中学校では、最も多い学校で1,168時間、少ない学校で1,100時間、5校の平均は、1,118時間と、中学校でも100時間程度上回っています。この状況を踏まえ、市内の小学校長会では、来年度、水曜日の6時間授業を5時間授業としてシュミレーションした結果、教育課程の編成が可能と判断し、水曜日の5時間授業を実施する予定です。中学校は、授業時間数の変更は行いませんが、今年度に引き続き、日課の見直しによって、放課後の時間の確保に努めていきます。

一方で、現在、各学校には、社会の要請により、さまざまな教育内容が求められています。例えば、がん教育、金融教育、防災教育などです。また、加えて、地域の企業や団体からの作品応募や行事への参加要請もあります。内容に

よっては、取捨選択が難しいものもあります。授業時数のみの縮減を目指すことによる影響も勘案しながら、進めてまいりたいと考えます。

2点目の、学校行事の精選・重点化については、コロナによって中断した行事等について、コロナ禍前にそのまま戻すのではなく、改めてそれぞれの行事のねらいに照らして、実施方法や練習・準備等を見直すよう市内の校長会等で継続して指導しています。

3点目の時間外在校等時間の状況です。3ページの別添資料をご覧ください。まず上段の、「①面接対象者人数」ですが、赤い矢印が示すように、10月から12月にかけて、人数が確実に減少しています。また、経年で見ましても、時期によつての増減はありますが、全体的には縮減傾向にあります。次に、下段の「②時間外勤務時間45時間以下になった教職員の割合」をご覧ください。9月以降その割合が増加しているとともに、12月は昨年度の同月と比較しても15%近く増加しています。教職員の意識の高まりや効率的な業務が進んでいることが見て取れます。目標時間が達成できた教職員の増加の要因や効果のあった取り組みについて、校長会では情報交換をしています。一方で、特定の教員の長時間勤務の現状もあることから、管理職に対して、分掌の見直しや効率的な仕事の進め方の助言などを指導しています。

4点目の働き方改革の推進では、前回の定例教育委員会でお知らせした、春休みの延長、夏休みの学校閉庁日の拡大に加え、来年度から、市内の小中学校に、「校務支援システム」や県教委が使用している「総務ナビ」の導入に向けて、予算要求をしています。教職員の意識改革とともに、環境整備も進めているところです。

#### 日程第4 議案審議

議案第1号「観音寺市附属機関設置条例の一部を改正する条例（案）、議案第2号「観音寺市部活動地域移行検討協議会規則（案）」は関連する案件であることから、この2議案を続けて説明させていただきまして、一括で審議・承認していただくと思いますがいかがでしょうか。

委員

異議なし。

教育長

それでは、事務局より説明をお願いします。

学校教育課長

（議案第1号、第2号について資料により説明）

教育長

ご意見・ご質問等いかがでしょうか。

委員

異議なし。

教育長

議案第1号、第2号について承認します。

次に、その他事項について、事務局より説明をお願いします。

教育総務課長

（寄附について資料により報告）

事務局

（令和5年度退職教職員感謝状贈呈式について日程等予定連絡）

（令和6年第4回教育委員会委員会定例会について日程等予定連絡）

（観音寺市幼小中校長・園長会について日程等予定連絡）

教育長 次回の令和6年第2回の教育委員会定例会は、2月27日（火）午前9時30分より  
行います。

委員 閉会あいさつ

教育長 閉会